

フォトピククス

◆珍しいコンニャクの実

一見するとトウモロコシのような、オレンジ色のコンニャクの実が大谷の三部初夫さん宅の畑でなりました。コンニャクは、実がつきにくく家庭で見られるのは珍しいそうです。



まんまる赤ちゃん



菅原 大翔ちゃん
中野、菅原久夫・由美子さんの2男=1歳



平野 知歩ちゃん
国分北、平野喜長・理恵さんの長女=1歳



若林 碧ちゃん
国分北、若林正行・直美さんの長女=1歳1カ月



遊作 海友ちゃん
今里、遊作修・佳美さんの長女=1歳



山崎 太子ちゃん
柏ヶ谷、山崎浩一・真紀さんの長男=1歳1カ月



島田 瑞樹ちゃん
柏ヶ谷、島田修文子さんの長男=1歳1カ月



鴨志田 穂ちゃん
門沢橋、鴨志田孝則・めぐみさんの長女=1歳



鍛冶 陽一郎ちゃん
東柏ヶ谷、鍛冶一美・幸子さんの2男=1歳

このコーナーに掲載を希望する方は…
電話で広報広聴課(内271)へ。ただし、申し込み時点で1歳未満の赤ちゃんに限り、お早めにごぞ。なお、申込数が多く掲載できない場合もあります。

▼自然緑地で体験学習

中央農業高校の2年生38人が、環境教育の一環として、上今泉の秋葉台自然緑地で、森林についての講義や、草刈りなどの体験学習をしました。



▲ワープロを初歩から

8月上旬に行われた、高齢者を対象にしたワープロ教室。初心者向けの5日間コースで、残暑見舞いのはがきを作りました。

◆すてきな絵本できたよ

夏休みの小学生を対象に有馬図書館で行われた、感動した話、自作の話を絵本にする「手作り絵本教室」。描かれた作品は、9月20日から有馬図書館で展示予定。



みなさんからの作品

海老名の風景⑧



(▽場所 海老名中央公園 ▽撮影日 7月9日 国分北在住・加藤真一さん撮影)

今月のプロフィール

夢は「JAPAN」で表彰台

「かまえて」のコール直後、だれよりも大きな声で叫ぶ。すべての邪念を振り払い、レースに集中する。

望月敦史さんの海西中学校時代は、野球に明け暮れる毎日だった。引退後、偶然見た広報えびなの表紙写真。自転車競技の選手が疾走している。「カッコいいな」。この瞬間が競技にのめりこみきっかけだった。

すぐに写真の主(現中央大学3年、植木和広さん)に電話。平塚のクラブチームを紹介してくれた。訪れた競輪場で初めて走ったバンクの最大斜度は31度。不思議と恐怖感はなく、むしろ楽しかった。

自転車競技部のある横浜高校へ進学。練習では毎日140キロほど走るが、特段きついとは思わなかった。こんなものなのかな、と思った。だが、全国各地の大会で強豪を目の当たりにし、向上心に火がついた。

自転車競技／望月敦史さん



上今泉在住・18歳

専門はエリミネーション。20人ほどでスタート、トラックを1周すること。最後にゴールラインを通過した選手が除外されていく。接触に対処する技術や駆け引きの能力が求められる競技だ。

順調だった。1年の県新人戦で優勝。去年のインターハイでは6位入賞を果たした。今年3月の全国高校選抜では決勝9位。

が、選抜大会の後、練習中に落車、すねを縫うけがを負った。2週間ほど練習できなかった。再開後は調子が戻らない。あせった。その時ふと今までの自分を振り返った。高校生のトップクラスに在ることでのごり、妥協や甘えがあったのではないかと。それから、は納得のいくまで練習するようになった。

競技に打ち込む環境にしてくれる両親には感謝している。レースの結果が悪くても「一生懸命やればそれでいい」とだけ言ってくれる。何よりの慰め、励みだ。卒業後の目標はプロの競輪選手になること。そして、オリンピックに出たい。「JAPAN」のユニホームで表彰台に立つのが夢だ。

「インタビュを終えて」自転車競技についての素人が次々と浴びせる質問に、一つひとつ誠実に答える姿勢に感激しました。そして、練習に裏付けられた自信がそうさせるのでしょうか、彼の目はしっかりと将来を見据えています。とてもすがすがしい気持ちになりました。

一面の写真撮影前日(私)

「コサギも一緒に撮りたいんですけど。(間宮さん)大丈夫、(トラクターの)エンジンかければ勝手に集まってくるよ。よしよし…。そして当日、たくさん来たのにちっともファイナダーに納まってくれなかった。こわい顔してたのかなあ。(な

編集後記